



滋賀県副知事の取材を終えて

初めての県庁取材のため取材陣全員が大変緊張しましたが、由布副知事に気さくに答えていただきました。県内の女性のリーダーはまだまだ少ない状況ですが、由布副知事の思いを感じることができたひと時でした。その思いに続けるよう頑張っていきたい！という気持ちにもなりました。

由布副知事にご本人の子育ての秘策を伺ったところ「完璧を求めない。家事は頑張らなくて良い。人目を気にしない。」というお答えに、取材陣全員が妙に納得して帰路につきました。

副知事から様々なお話が聞けたあつという間の時間でした。今回は、ご多忙にもかかわらず時間を作っていただいたことに感謝いたします。由布副知事のますますのご活躍、ご健闘を願っています。

「あらゆる場面で『男女共同参画』を実感できる滋賀へ」



<～滋賀県 由布和嘉子副知事を訪ねて～> (令和元年 9月 5日 訪問)

内閣府時代の経験談について

A) 平成 6 年に国の総理府(現在の内閣府)に就職し、20 年以上国政に携わり、平成 30 年 8 月に内閣官房内閣参事官(内閣人事局)から滋賀県副知事に就任しました。

就職当時は同じ職種の女性職員がとても少なく、私が就職する一年前は女性の採用が 0(ゼロ)でした。

ちょうどその頃、男女共同参画について追い風の時期であり、平成 10 年に男女共同参画室に勤務し、男女共同参画社会基本法の制定に取り組みました。

その後、別の政策業務を経て、平成 19 年に内閣府の男女共同参画局に再び勤務、平成 24 年には少子化対策も担当しました。

インタビューの様子



滋賀県副知事 由布和嘉子 氏

県の施策等について

A) 現在、草津および近江八幡のマザーズジョブステーションでは多くの子育て中の女性の皆さんにご利用いただいております。一方、利用者の皆さんから「就職の内定が出ないと保育所に入れない。」「保育所が決まらないと就職できない。」といった声をお聞きしており、そのような矛盾を解決できればということで、今年度より「保活直前！お仕事探し応援ウイーク」を開催し、「9 月内定、4 月採用」の求人を中心とした企業の合同説明会や製造業の現場に出かける職場体験ツアー等を実施しております。

全国規模で保育士等の人材不足が深刻です。時間的に制約がある方の短時間勤務をはじめ、様々な方の能力の活用など、課題をひとつずつ克服していく必要があると思います。そのためには、若い世代の子育てをサポートする環境整備も極めて重要と考えています。

滋賀県庁の数値

- A)
- ①一般行政職員数 3,304 人
(うち女性 31.9% 男性 68.1%)(H31.4 現在)
 - ②女性職員の管理職の割合 9.0% (H31.4 現在)
 - ③男性職員の育児休業取得率 28.7%(H30 年度)
 - ④滋賀県職員採用試験(大学卒業程度)の最終合格者
行政職：49.4%(89 人のうち女性 44 人)



滋賀県の印象は？

A) 滋賀県は、食べるものがとっても美味しいですね。また、滋賀県の皆さんは道に迷っていたりすると一緒に案内してくれたり、気軽に話しかけていただくことがあり、本当に親切で優しいです。

さらに、滋賀県には身近に親しみやすい観光名所が数多くあり、このような素晴らしい観光名所をもっと皆さんに知ってもらえたらと思っています。

近年、人材等も東京をはじめとした都市部に集中していますが、滋賀県ならではの魅力の発信に取り組み、若い方をはじめ様々な方がさらに住みやすくなるよう、多様な視点を取り入れながら柔軟に変わっていく必要があると思います。

滋賀県の男女共同参画の現状について

A) 私が受けた印象ですが、比較的男女のこうあるべきという意識が強いような気がします。5 年前の意識調査においては地域、年齢、性別の区分ごとにそれぞれ意識の違いがありました。今後、滋賀県全体で性別にとらわれず、個性と能力を発揮できるよう男女共同参画の取り組みをさらに進めたいと思います。

令和元年度 IYOU 淡海 活動報告

託児サポーター養成講座

- 1 回 講師 安倍英子氏
 - 2 回 講師 近江八幡警察署
 - 3 回 講師 近江八幡消防署
 - 4 回 講師 河野由子氏
 - 5 回 講師 当 NPO 保育士
- ※今年度は新しく二名の方がサポーターに登録されました。
講座は終了しております。

Woman ネット講座

もうひと花咲かせよう part7

①山岡伸司講師

大切な人を守るために！

②久保大志講師

エコノミー症候群にならないために！

講座は終了しております。

託児ルーム企画

【親子でたのしむお話し会】

紙芝居サークルてんとうむし

①7 月 7 日の講座は終了しております。

②12 月 1 日 (日)

G-NET フェスタ当日に開催

場所：男女共同参画センター
トレーニングルーム

使用済み切手を集めています

今世界では、一日に 800 人以上の女性が妊娠や出産が原因で命を落としています。集められた切手は換金され、支援活動費に充てられます。



収集箱は事務局に置いてあります。

皆様のご協力をお願いします。



I YOU 淡海

いつでもどなたでもご入会いただけます！！

私もあなたも家庭で、職場で生き生き輝く人に！

- 1) 入会金 1,000 円
- 2) 年会費個人 3,000 円
- 団体 3,000 円
- 3) 賛助会員(年) 一口 2,000 円

(発行元) 近江八幡市鷹飼町 105-2

特定非営利活動法人

男女共同参画をすすめる会 I YOU 淡海

事務局 Tel. Fax 0748-37-8615

女性の起業支援と活躍

小麦アレルギーの子ども達へ 米粉100%のスイーツで笑顔に



小麦アレルギーになったからこそできること
みんなと同じものを食べられる喜びの為に！

名称：米粉の洋菓子工房 foret (フオレット)
 設立：平成30年4月
 住所：滋賀県長浜市高月町唐川89北近江リゾート内
 営業時間：10:00~18:00 (定休日 火曜)
 営業内容：滋賀県産 米粉100%を使用したシフォンケーキ・タルト・
 ライスジュレを使ったアイスマカロン等販売
 パースデーケーキ(米粉100%)予約受付
 焼き菓子の詰め合わせ等お気軽にお問い合わせください。
 電話：080-6226-4010



米粉の洋菓子工房 foret
オーナー 柏野 清子さん

(インタビュー 米粉の洋菓子工房 foret フォレット 柏野清子さん)

平成30年4月にオープン『米粉の洋菓子工房 foret フォレット』この日を迎え今日にいたるまで本当にいろんな方々にご協力いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

私は料理に関わる仕事にと、長浜市内の洋食店で働いていました。その後フレンチに移動になりパティシエとしてスイーツを作らせてもらってました。そんな矢先、体に変化がおきました。ドクターストップが掛かるほどの小麦アレルギーになってしまい、お店でも働けなくなり外食に行っても皆と同じものが食べられなくなりました。そんな中、自分の体を知るためにアレルギーの講習などに通う中で自分同様に辛い思いをしている子どもたちを知り「大人の自分でもこんなにつらい思いをしているのだから子ども達をもっとつらいだろうなあ」という思いから「アレルギーになった私にしか出来ない事」をしよう。

そこで米粉100%で作ったスイーツを地元のマルシェに出店し販売しました。口コミで買いに来てくださるお客様のなかで泣いて喜んでくれたり、「おいしい！」って子どもが笑顔になってくれたことが起業するきっかけにもなりました。

オープン当初はなかなか軌道にのれなく、続けられるか心配していましたが口コミから各新聞社に取り上げられたことがきっかけで、県外からもわざわざリピーターで来ていただくようになりました。

起業する前からですが、色々な方の協力があって今があると思っていますので感謝の気持ちでいっぱいです。



～起業をされる方々へ～

起業当初は毎日が不安で自分の心との闘いでしたが、苦しくても自分が作っているスイーツで喜んでくれる人がいたから頑張れました。起業をするときは最初の熱意を忘れることなく諦めずに自分を信じて頑張ってもらいたいです。

取材を通し環境の変化のせいか、いろいろなアレルギー体質の人が増えているので、今後考えていかないといけないと思いました。(取材陣)

令和元年度 IYOU 淡海活動報告

Woman-ネット講座 防災セミナー



9月13日(金) 滋賀県防災アドバイザー 山岡伸次氏による防災講座
(大切な命を守るために)



9月25日(水) メディカルフィットネスセンターウォーリス 久保大志氏による健康体操
(エコノミー症候群にならないために)



託児サポーター養成講座



毎年新規託児サポーターを募集しています！新規の方は5回、現役サポーターはスキルアップのため養成講座を3回受講していただきます。



令和元年度 新理事長及び新理事よりご挨拶

理事長 吉岡康子



今年度より理事長を仰せつかりました。男女共同参画一人一人が幸せになる社会を目指してお力になっていきます。

副理事長 大道恵子



自分らしさを発揮して、貢献していきたいと思っています。

理事 岡田恵子



変えるのは自分、変わるのは自分になれるよう日々努力をしています。

理事 小西和子



共に楽しく生きがいのある人生のお手伝いが少しでも出来ればと思っています。

理事 宮本麻里



長浜で子育て応援カフェ LOCO を運営しております。活動を通して暮らしのお手伝いが出ればと日々奮闘しています。理事という大役ですが、精一杯務めさせていただきます。